

ルセプ°チン【3週毎/乳】療法

注射薬

投与順序	外観	お薬の名前	お薬のはたらき
1		ルセプ°チン注射用	治療のお薬です。初回は90分かけて点滴します。

内服薬

投与順序	外観	お薬の名前	お薬のはたらき
1		加ナル細粒	解熱鎮痛剤です。副作用を予防するために内服します。

投与スケジュール

薬品名	日数																												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
ルセプ°チン注射用	↓																												

3週間に1回治療をします。

ハセプロ療法【3週毎/乳】



よく起こる副作用

★過敏反応（ハセプロ）

- 発生時期** 薬剤投与開始直後～24時間以内まで
- 症状** 約4割の患者様に発熱、悪寒、嘔気、嘔吐などがあらわれます。また呼吸困難、吐き気、頭痛、倦怠感、めまい、咳などの症状があらわれることがありますが、頻度は多くありません。まれにアナフィラキシー様症状(重篤な過敏反応)があらわれることがあります。
- 対処法** ○初めてハセプロチンを点滴する場合に起こりやすく、2回目以降はなくなる傾向がほとんどです。
○上記のような症状が現れた場合はすみやかに看護師にお知らせください。

頻度は少ないが注意を要する副作用

★心機能障害（ハセプロ）

- 症状** 心臓の機能の低下や呼吸困難などの症状があらわれることがあります。
- 対処法** ○投与前に心臓機能の検査を行います。

副作用は薬剤ががん細胞を攻撃するときに一部の正常の細胞にも影響を与えてしまうことにより起こるものです。
もちろん正常な細胞は治療が終わればもとに戻りますし、副作用も少しずつ回復します。
副作用の出かたや、程度は個人によってさまざまであり、副作用の全てが現れるとは限りません。
大事なことは予想される副作用を十分理解し、その対処をすばやく行うことです。そして副作用があらわれた場合はもちろん、それ以外でも気になることがありましたらどんなことでも、主治医や看護師、薬剤師に相談して下さい。

医療法人敬愛会 中頭病院（薬剤部）

